

中里小学校 学校だより

なかざと

令和5年10月6日

第10号

文責 大石 泰文

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲よし(共に学び、共に育つ)～

運動会に向けて

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。

10月になり、中里小学校は運動会一色です。今年は、4年ぶりの「来場制限なし」「応援合戦あり」の運動会です。来賓・地域の皆様もお招きしており、子どもたちの練習にも一層熱が入っています。

今年のスローガンは、9月13日の代表委員会で活発な意見交換がなされ



「全力で みんなかがやけ 最後まで」

に決まりました。こころがひとつになる素敵なスローガンです。

また、9月26日の全校朝会では、赤・青・黄の各組団長から力強い決意表明がありました。



赤組団長 6年1組 福野叶馬(ふくの かなめ)さん

「スローガンにあるように、みんなかがやける運動会になるようにがんばりましょう！そして運動がにがてな人もいますが、みんなとだんけつして楽しい運動会にしましょう！」



青組団長 6年2組 山高心豊(やまたか みひろ)さん

「ひとりひとりがかがやける運動会にするために、おうえんをがんばります。みんなでささえあいながら、さいごまであきらめずにれんしゅうをがんばりましょう。とちゅうできついことを言うてしまうかもしれませんが、みんなで運動会をせいこうさせましょう！」



黄組団長 6年3組 角田清一郎(つのだ せいいちろう)さん

「ことしの運動会をもりあげ、さいごまでぜんりよくでやりきる運動会にしたいと思っています。みんなで、さいこうの運動会にしていきましょう。」

今日まで実施された2回の全体練習や組別の応援練習を見ていると、運動会に向けて子どもたちの気持ちの高まりを強く感じます。

何かが少しでもできるようになったり、自分の記録が少しでも伸びたり、そのような経験は確実に子どもの自信につながります。あるいは、学級を超えてみんなで何かを創り上げる経験は、こころを育てます。

運動会は、子どもがぐんと伸びるチャンスです。何が得意かはそれぞれ一人ずつ違いますので、それぞれのご家庭で温かい言葉がけをしていただけたらと思います。

